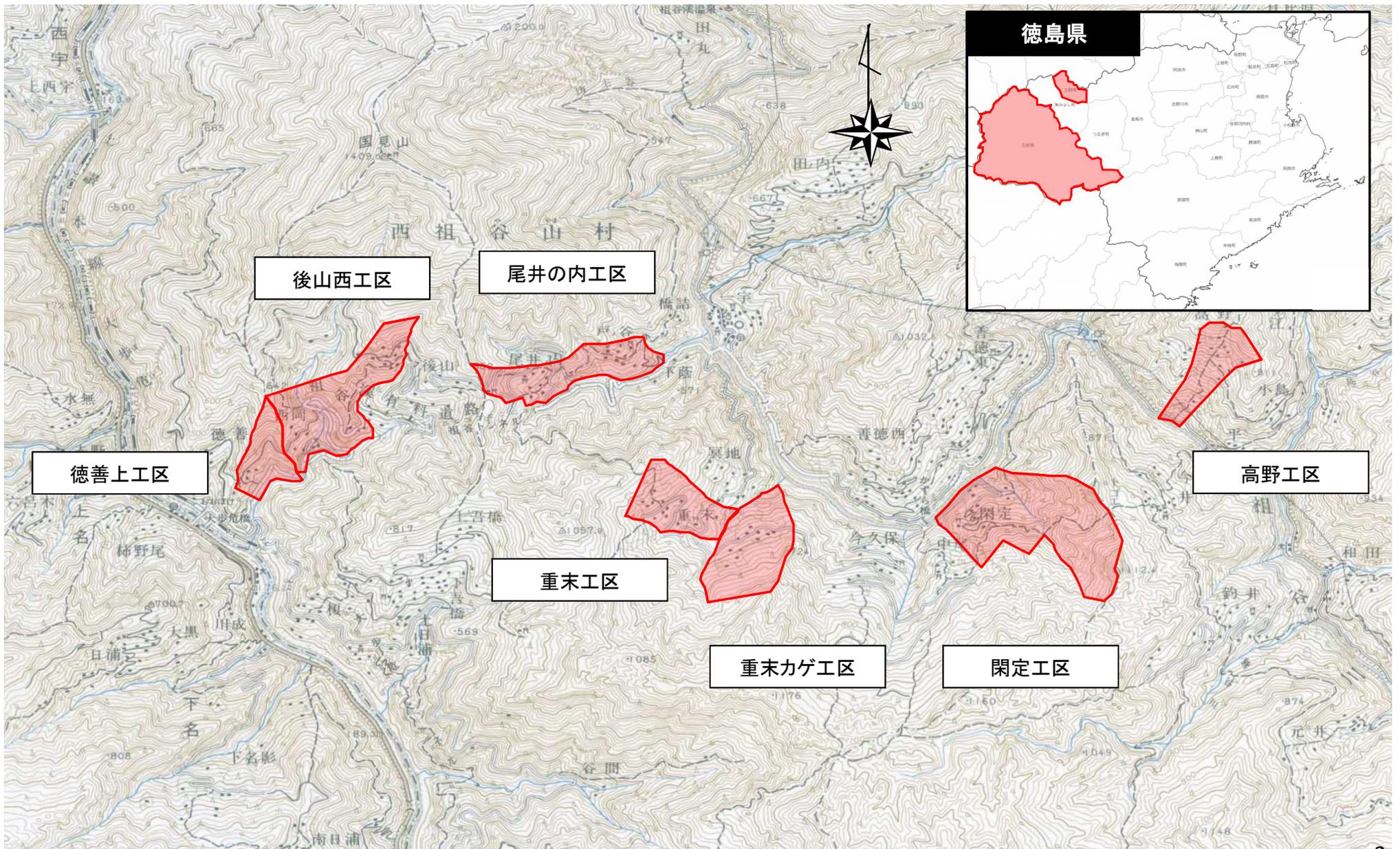


再評価【番号5】

地すべり対策事業
西祖谷2期地区

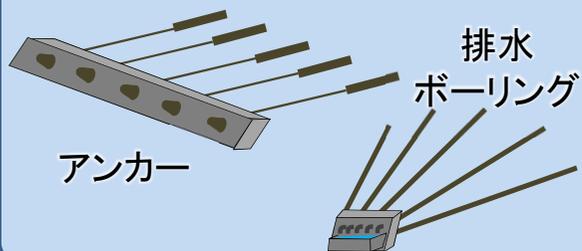
1. 事業箇所



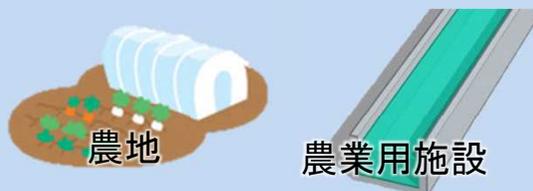
2. 事業計画

地すべりによる被害を除去・軽減するため
「地すべり防止施設の整備」を実施

施設整備



農業生産基盤



生活基盤



維持・保全を図る

地区内の営農状況

茶



蕎麦



馬鈴薯



3. 事業内容(地すべり対策工の模式図)

抑制工

地形や地下水の状態などの自然条件を変化させることによって、地すべり「滑動力」と「抵抗力」のバランスを改善し、地すべり変動を抑制させる工法

集水井工

井戸を掘り、中から集水ボーリングを施工し、地下水を排除する

排水ボーリング工

地中に排水管を設置し、地下水を地表に排除

排水路工、承水路工

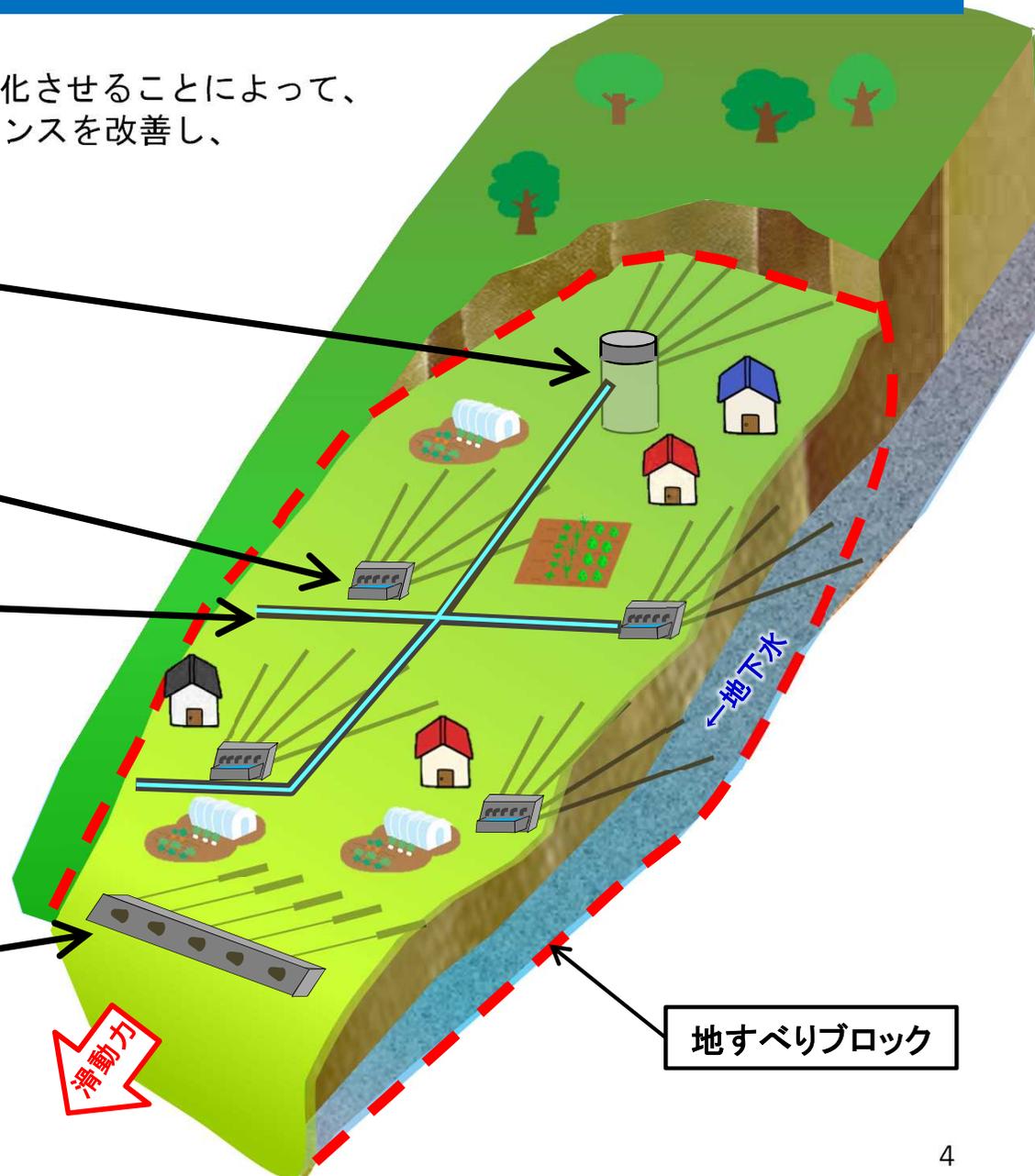
地表水や排水ボーリングからの排水を地下に再度浸透させないように排除

抑止工

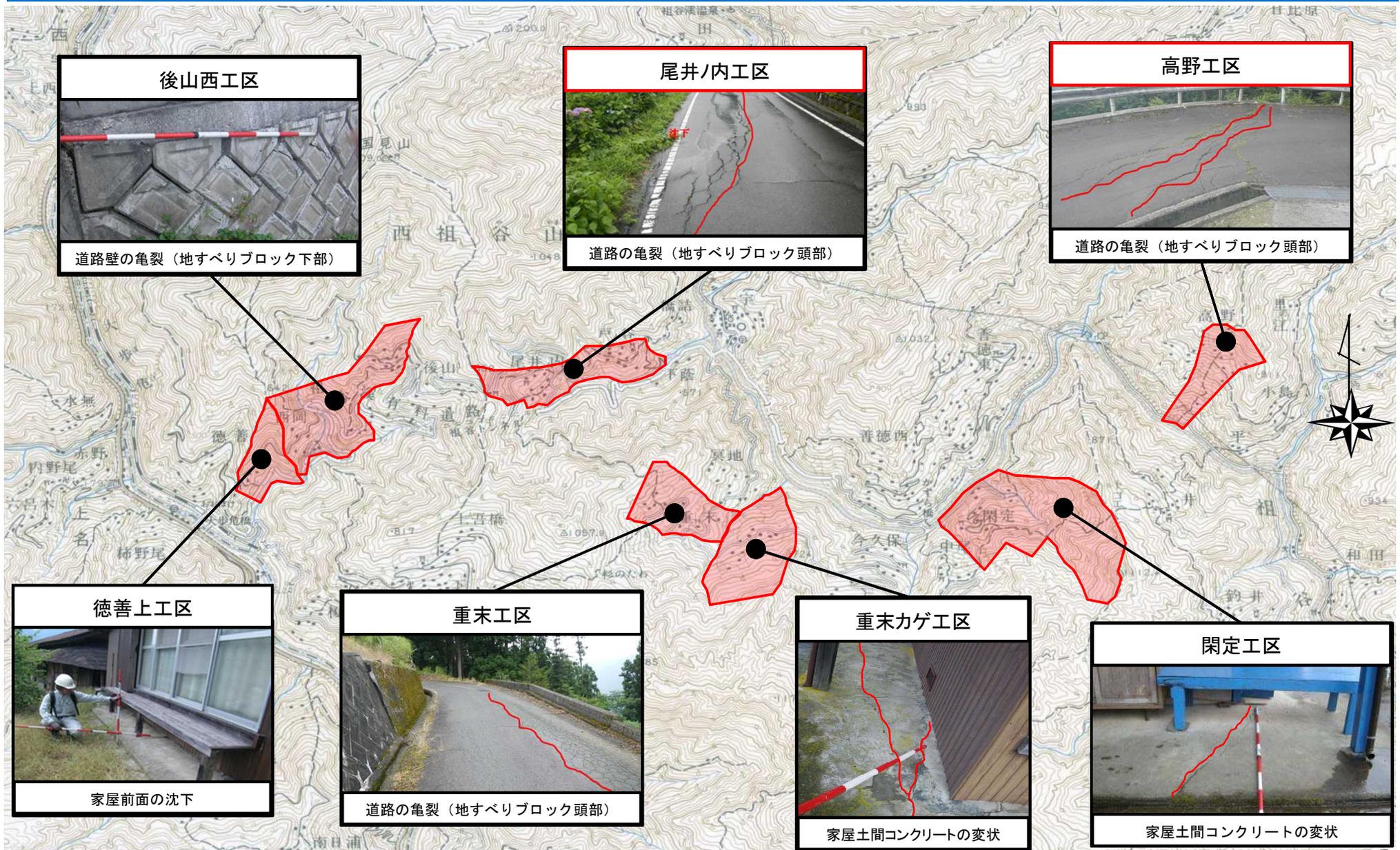
設置した構造物の「抵抗力」により、地すべり変動を抑止する工法

アンカー工、土留め工

構造物の抵抗力を利用して、地すべり変動を抑止する工法



4. 変状の状況



5. 事業の進捗状況【尾井の内工区】

施工前(対策工の配置)



施工後(対策工の配置)



施工前(排水ボーリング)

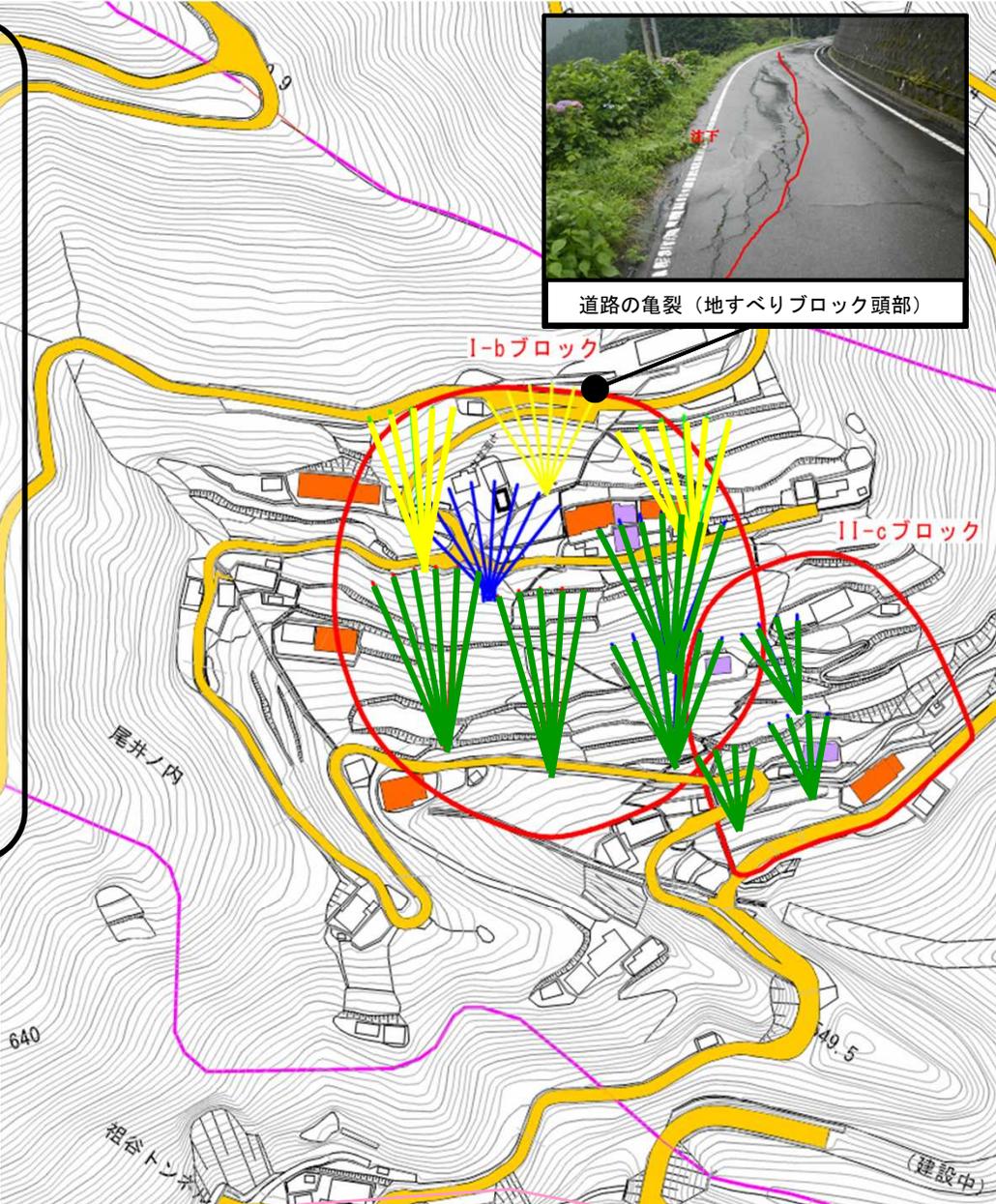


施工後(排水ボーリング)



地すべりの誘因となる地下水を地表に排除

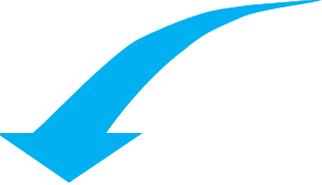
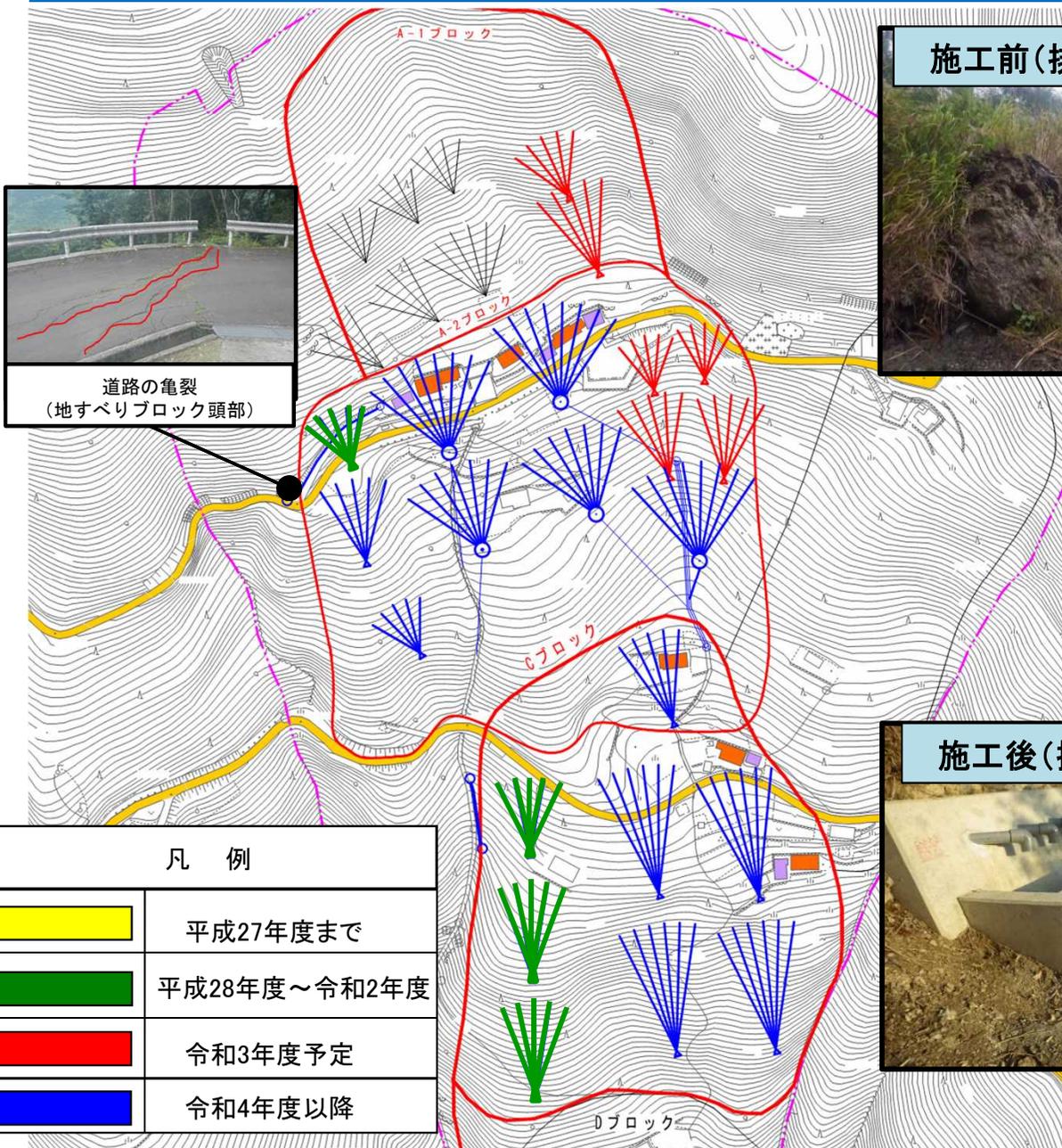
地すべりを抑制



凡 例

	平成27年度まで
	平成28年度～令和2年度
	令和3年度予定
	令和4年度以降

6. 事業の進捗状況【高野工区】



7. 費用対効果

総 便 益

- 1 農地に及ぼす予想被害額
- 2 農業用施設に及ぼす予想被害額
- 3 農作物に及ぼす予想被害額
- 4 家屋等に及ぼす予想被害額

20億3,398万2千円

総 費 用

事業効果発現に必要な費用

6億8,644万円

$$\text{総便益} / \text{総費用} = 2.96$$

■今後の対応方針（案）

事業継続